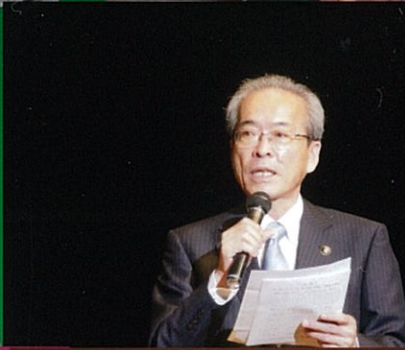


広報用実績のまとめ

団体名	童謡を歌い継ぐ会
代表者	高 月 啓 充 記載者
所在地(市区町村名のみ)	笠岡市
活動目的	子供をとり巻く環境の厳しい現今、童謡コンサートをとおして、子等保護者、一般成人に、優しさ、思いやり、助け合う心、協力する心呼び戻し、安らぎの一時を過ごしてもらおう。
団体の紹介	還暦を迎えた代表者は、「専ら未来の子供達に懐かしい童謡唱歌を歌い継ぎ、又新作童謡の作曲に精進している活動」をしている。その活動を支援したいと笠岡市制施行60周年に当たり、高校生時代の同級生が集まり、童謡を歌い継ぐ会を発足させ、今回は、その会と笠岡市の共催でコンサートが実施された。
助成を受けての活動内容	プロの歌手とピアニストを招待してのコンサートは、多額の経費が必要でその殆どを代表が自己資金を調達して行わねばならず、助成金は今日のコンサートの経費の一部に充当させてもらいました。 作曲家(代表者)は還暦後1日1曲以上を目標にどのような作曲に取り組んでおり、岡山県、広島県東部在住の保護者・音楽家とグループを組んで、学校、病院、福祉施設を訪問し、音楽活動をしており、ほぼ1年置きに、隣国中国各地の都市で音楽交流会を行っており、今後もそうした活動を継続していくつもりです。
助成を受けての成果	今回は、笠岡市の市制60周年記念事業に認定されましたので、会場費免除があり、マルセンスポーツ・文化振興財団からの助成は大変助かり、お蔭様で、立派なイベントを成功させることができました。
今後の活動の課題点	従来の作曲活動、童謡・唱歌の普及、演奏活動から、シルバー世代に活動と元気を与えられる活動に力点を置いていきたい。すでに、井原市、笠岡市(来年4月～)公民館の講座として、“懐かしい童謡・唱歌を歌って元気になろう”のタイトルで代表者は、月2回講師を務めている。 少子高齢化の今こそ、シルバー世代の出番であると位置づけての活動です。
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	090-9063-2207 ホームページは、作っていません。

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。



笠岡市市制施行60周年記念 高月啓亮 作曲作品6,000曲達成記念コンサート 笠岡市民会館 平成24年9月30日(日)